

どうする！？飛行機に乗り遅れた場合の対処法



航空券を片手に慌てながら荷物を抱え、空港へ到着。チェックインカウンターでは搭乗手続きが終了したところ…。そう、あなたは飛行機に乗り遅れたのです。さて、そんな時はどうしたらいいのでしょうか？

PAS DE PANIQUE! 飛行機に乗り遅れることは、電車やバスに乗り遅れることと同じで誰にでも起こり得ること。今回は飛行機に乗り遅れた時の対処法をいくつかご紹介します。

航空会社に連絡する

目覚ましが鳴らなかった、公共交通機関の遅れ、道路渋滞、体調不良 etc...搭乗手続きに遅れる状況はいくつも考えられます。「飛行機に乗り遅れる！」と分かった場合、まず航空会社の予約セ

ンターに連絡を入れることをお勧めします。その際は冷静に状況を説明することがポイントです。

空港のチェックインカウンターへ向かう

飛行機に乗り遅れた場合、まずは空港のチェックインカウンターへ向かいましょう。そこでも電話と同様に、係員に冷静に状況を説明することをお勧めします。航空券の種類によっては、空席がある場合は次の便に乗れる可能性があります。

予約変更が可能なチケットは「普通運賃」です。その場合は搭乗日・時間の変更が無料でできます。格安チケットの場合は、自己負担でチケットの再購入をすることになり、高額を支払うこととなります。

航空会社のTwitterに書き込んでみる

ある旅ブログの筆者が実際に試した方法です。飛行機に乗り遅れた筆者は、搭乗予定の航空会社のツイッターに「飛行機に乗り遅れました。どうしたらいいのでしょうか？」とだめもとで書き込みを入れたところ、わずか2分ほどで返信がきたそうです。航空会社にもよりますが、対応してくれる可能性があります。

乗り換え便の場合は

乗っている飛行機が遅延して乗り換えに間に合わなかった場合は、航空会社の責任となります。この場合、乗っている航空会社に目的地を伝え、次の便を手配してもらいましょう。

さらに、EU域内を飛行機で旅行する際は「旅客の権利」（注1）を行使することができます。（注1「市民が交通手段の利用において搭乗拒否、欠航、大幅な遅延などのトラブルに遭遇した際、運賃の払い戻しや食事、金銭的補償などを受ける権利」引用：<http://eumag.jp/question/f0416/>）

この権利の行使方法は[こちらのサイト](#)をご参照下さい。

旅行保険に加入している場合は

体調不良、事故、不可抗力の場合で飛行機に乗れない場合は、チケットの払い戻しを保険会社が負担してくれます。クレジットカードのタイプにより、旅行保険がついている場合もあるので、事前にチェックしておきましょう。

旅行保険に加入していなくても...

保険への加入をしていない、または正規チケットでない、交換・払い戻し可能なチケットではない場合でも、代金の一部である「空港税」と「空港利用料」を払い戻すことができます。旅行代理店や航空会社は、飛行機に搭乗しなかった人に「空港税」と「空港利用料」を返す義務があるので、航空会社のチェックインカウンターにて、もしくは電話やメールで問い合わせをしましょう。

まずは係員に相談を

飛行機に乗り遅れないことが最善策ではありますが、乗り遅れた場合でも上記の通り、解決方法は存在します。冷静にチェックインカウンターで係員に相談し、指示を受けることが一番最初に行える対処法です。

執筆 Mari



オンラインフランス語学校

ENSEMBLE EN FRANÇAIS

アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

